

広報

環境カウンセラーちば

第55号

特定非営利活動法人
環境カウンセラー
千葉県協議会

環境カウンセラーは、環境省により認定された環境に関する専門家です。
地球温暖化対策、廃棄物対策、環境教育・環境学習、環境経営など、お気軽にご相談下さい。

新体制発足にあたり

理事長 吉田 昌弘



5月19日の通常総会後の臨時理事会で、見並勝佳前理事長のあとを引き継ぎ、このたび理事長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

折しも、新元号「令和」がスタートしました。EC千葉にとっても、みなさんとともに更に前進できる出発点にしたいと思っています。

前理事長が掲げてきた「外部に開かれた活発な活動を楽しく」との基本姿勢を継承しながら、会員それぞれが培ってきた専門分野での知識や経験・ノウハウを生かし、「もっと社会に貢献し、お役に立てるような活動へ」を目指していききたいと考えています。

ご承知のように「環境問題」は、国の内外に様々な問題・課題が山積しています。近年、注目されて久しい温室効果ガスによる地球温暖化のようなグローバルな問題から、プラごみに起因する海洋汚染問題や食品ロスなど、・・・。環境問題は幅が広く、解決も容易ではありません。

EC千葉の活動は、一人ひとりの知恵や工夫、そして地道な努力に加え、自治体とのコラボを図り、地域の方々と連携し合いながら少しでも貢献できる組織運営を目指していききたいと考えます。

同じ志や意欲のある方が一人でも多く参集し、切磋琢磨しながら、イベント企画や政策提案の支援なども共にやっていきたいと願うものです。

各部・各センターの企画と実施に当たっては、新規会員や女性会員の方々も気軽に参加できるイベントなどを企画し、楽しく活動できる仲間を増やしていききたいと考えています。

そのために、事業部の中に「プロジェクト制」を敷き、期中でも企画案件を提案頂ければ、可能なものはどんどん実施できる体制をとって行きたいと思っています。

毎月第一日曜日には、EMS支援センター、環境学習センター、理事会の定例会議を開催し、会員相互の研鑽・情報交換の場としてきました。今後もみなさんの交流の場として充実・強化を続けていきたいと考えています。気軽にご参加ください、お待ちしております。

今後ますますHPの重要性が高まって行くことを踏まえ、タイムリーな掲載記事を、より見易い工夫を加えながら、みなさんが積極的に投稿・参加いただけるようなHPの姿にしたいと思っています。内外に開かれた法人として、少しでもお役に立てる情報発信（Webサイト）を目指していきます。

また、環境教育の支援、地球温暖化防止対策の推進（うちエコ診断等）、水環境対策支援、EMS（エコアクション21など）支援、廃棄物対策等の分野に限らず、地域貢献をお考えの方もおられるのではないかと思います。

EC千葉会員それぞれのライフスタイルの状況も違いますが、より柔軟で斬新な発想を出し合いながら楽しくやりがいのある多様な輪（和）を作っていけたらと考えています。

市民の方々への呼びかけは、緒に就いたばかりです、模索しながらではありますが、輪に加わっていただけような活動の機会づくりに挑戦していききたいと思っています。EC千葉のみなさんもお友達など周りの方々をぜひお誘いください。

新年号「令和」の時代に、新たな体制でスタート出来る幸運に恵まれました。

EC千葉のこれからの「新たな10年」が、時代の変化と共に「持続可能なNPO法人」として、楽しく実り多い時代となるよう、また「魅力あるEC千葉」の構築に、みなさんのご協力を改めてここに切にお願い致します。

第17回通常総会を開催

第17回通常総会が2019年5月19日(日)に千葉市市民会館特別会議室において開催され、会員総数85名に対し78名が出席(うち、委任状提出34名)し、見並勝佳理事長が議長となり、次の議案を審議しました。

- 第1号議案 平成30年度事業報告ならびに決算報告
- 第2号議案 平成30年度監査報告
- 第3号議案 2019年度事業計画ならびに予算案
- 第4号議案 定款の変更(事務所の移転)
- 第5号議案 役員を選任

第1～5号の各議案はいずれも賛成多数で承認されました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

第4号議案は、これまで戸村監事宅に置いていただいたEC千葉の主たる事務所を國井事務局長宅へ移転するために定款を変更するものです。長年にわたり事務所を置かせていただいた戸村様にあらためて御礼を申しあげます。

第5号議案に関しては、選任方法が議長に一任されたことにより議長が新たな理事、監事の候補を提案し、次の方々で賛成多数で選任されました。(任期は次々回・2021年総会において次の役員が選出されるまでの約2年間)

- (理事) 青木誠、秋葉信夫、阿部勳夫、井町臣男、瀧端尊史、上口清彦、國井茂樹、國廣隆紀、佐藤ミヤ子、志澤達司、橋本正、服部達雄、濱中道人、松村利治、見並勝佳、茂利晃、山畑祐哉、吉田昌弘(以上18名)
- (監事) 有馬富穂、戸村泰(以上2名)

この役員改選を受けて、5月19日総会后に開催した臨時理事会において、定款に従い理事長に吉田昌弘理事、副理事長に上口清彦理事、松村利治理事、山畑祐哉理事が互選され、見並勝佳理事に代わり吉田昌弘理事が新理事長に就任されました。さらに運営細則に定める各役職を選任し、理事長から任命されました。

定款に定める顧問に土田茂通氏、荒野詰也氏、廣川一男氏、吉海照直氏、アドバイザーに倉田智子氏、小関光二氏、佐藤素子氏、辻川毅氏、野口久氏、古畑義正氏が推薦され、理事長から委嘱することが承認されました。

＜平成30年度事業の概要＞

平成30年度収支実績・2019年度収支予算

(単位:千円)	平成30年度 収支実績	2019年度 収支予算
前期からの繰越	3,633	4,072
当期収入	2,123	2,175
当期支出	1,684	1,993
次期への繰越	4,072	4,254

- (1) 環境保全推進事業としては、「環境セミナー」(環境公開講座として会員外へ案内)、「自然観察会」を開催し、会員の研修機会とするとともに、ご参加いただいた一般市民の方々にEC千葉の活動の一端に触れていただくことができました。
- (2) 環境保全啓発事業としては、「エコメッセ2018 in ちば」と船橋市、鎌ヶ谷市、白井市、君津市、木更津市などの各地の環境フェアに参加し、二酸化炭素の測定実演とゴーヤなどの緑のカーテン用種子の配布を行い、地球温暖化問題の啓発と当協議会の活動の紹介を行いました。
- (3) 講師派遣事業においては、環境学習支援団体として、小・中学生、一般市民等の環境教育、環境学習への講師派遣、その他の自治体・地域での環境学習の支援に取り組みました。
- (4) 行政機関、事業者などに対する事業としては、エコアクション21地域事務局である千葉県環境財団と連携し、「エコアクション21普及セミナー」を中心としたエコアクション21の普及活動を推進しました。また、「企業環境セミナー」、「内部監査員養成講座」を開催し、中小企業の環境経営の支援に継続して取り組みました。
- (5) 環境問題やまちづくりに関する諸調査、政策の提案に関する事業においては、当協議会の組織全体に共通する活動として、地球温暖化対策活動、廃棄物対策活動および生物多様性研究会活動を継続しました。

「うちエコ診断」については、環境省事業の補助金が停止されたので、自主事業として自治体等と連携して実施しました。

大多喜町環境教育プログラム「わくわく探検隊～自然となかよし～」を本年度も実施できたことは特筆です。

水環境対策活動においては、これまでどおり県が主催する浄化槽啓発講習に講師派遣するとともに、地元自治体と連携した講習会を実施し、水質保全の啓発活動を推進しました。

- (6) その他の事業として、広報「環境カウンセラーちば」の発行、ホームページのアップデートを継続し、また、環境カウンセラー全国連合会(ECU)への協力関係を従来どおり進めました。

環境公開講座：総会特別講演会（第27回環境セミナー）

総会特別講演会(第27回環境セミナー)を、会員以外の方々へも聴講を募った環境公開講座として開催しました。

演題：「地球温暖化と異常気象、我々はどう向き合うか？」～気候変動リスクと「卒炭素」への道～

講師：国立環境研究所地球環境研究センター 副センター長 江守正多氏

地球温暖化対策問題は、今や、異常気象を伴って「気候変動リスク」として、身近な問題となっている。今回、地球温暖化対策問題では第一線で専門的に研究活動、そして我々国民にわかりやすい知見で啓蒙活動しておられる国立環境研究所の江守正多氏をお招きし、講演して頂く機会を得、総会の特別講演だけでなく一般の人向けの環境公開講座となった。



会員44人、一般からの申込18人で合計62人の参加のもと、1時間半の講演とその後の質疑応答30分という貴重な時間において有意義なお話しをしていただいた。主な内容を以下に示す。

- 1) 現に受け入れ難い異常気象(環境悪影響)は、頻繁に発生するようになっている。
- 2) 「IPCC1.5℃特別報告」は、実施して達成するには非常に厳しい内容である。
- 3) 2050年前後に世界全体でCO2排出量を正味でゼロはとても難しい。

4) しかし、「とても無理」と思考停止する訳には行かない

5) 「やれること、やるべきこと」は有る、実行すべき時である

「2019.5.24に全世界の若者の温暖化デモ(2回目)大人達が真剣に行動してないと」

「パリ協定のパラダイムは「技術重視」である」

6) 常識を変え、新規な考え方のもと行動へ、若者と共に、卒炭素に向って

以上、江守先生には、地球温暖化対策問題に一定の知見を有する者への話しということで、かなり奥深い所まで話して頂きましたが、やはり具体的には難しいことが多く、講演後かなりの質疑が出、懇切丁寧な回答頂き、非常に有意義な講演会となりました。
(地球温暖化対策センター副センター長 橋本 正)

[感想：今回の講演から学んだこと]

地球温暖化がますます進み、その影響を私たちの日常生活のいろんなところで感じさせられるようになってきています。節電・省エネルギーへの私たちの地道な取り組みが地球温暖化対策として重要であることを理解しているつもりでも、一方では何か無力感を覚えざるをえません。

これに対し、今日の江守先生の講演は、今後の私たちの取り組み、特に環境カウンセラーとしての啓発活動に貴重な示唆を示していただきました。

今や地球温暖化の緩和対策は、世界の全ての国が一緒になって取り組まなければならない最重要な国際課題となっています。したがって、国際的枠組みでの対策が真に実効あるものとなるように国の取り組みを後押ししたり、国際世論を活発化することが個人レベルでの重要な活動となります。一方、地球温暖化への適用対策の主要なところは、国や県・市の施策にありますので、ここでは国や県・市の施策の中身を理解し、その実施に積極的に協力してゆくことが市民一人ひとりに求められます。

江守先生は、これらの個人レベルでの取り組みの必要性とその効果を身近な事例「嫌煙運動」に置き換えて、嫌煙から受動喫煙規制、さらに「分煙革命」への流れと同じように、「兼地球温暖化」が「脱炭素化」への大転換・パラダイムシフトとなる(そうなることを期待する)、と説明されました。

これまでは表だって意識することがなかったところですが、今後の私たちの市民活動、環境カウンセラーの啓発活動における重要な視点であると考えさせられました。
(服部達雄 記)

環境大臣表彰

ECU理事長表彰

本年の環境月間にあわせて行われた環境大臣表彰「地域環境保全功労者表彰」に EC 千葉から上口清彦氏が選ばれ、6月12日(水)に表彰式が行われました。

千葉県主催の浄化槽適正管理講習会に技術資料作成および講習統括者として11年間協力し、県内に50万基以上ある浄化槽の適正管理の啓発、水環境保全に多大な貢献をし、また地元での環境ボランティア活動等の環境保全活動が高く評価されました。

6月21日(金)に環境カウンセラー全国連合会 ECU 通常総会開催され、そこで ECU 理事長表彰が行われ、EC 千葉から河井恵子氏と佐藤ミヤ子氏が選ばれ、環境保全功績賞が ECU 理事長から授与されました。

お二人とも EC 千葉の事務局員あるいは理事として EC 千葉の活動を長年にわたりリードされてきたことが高く評価されました。

上口様・河井様・佐藤様、このたびの受賞に心からご祝辞申し上げます。
今後の一層のご健勝・ご活躍を期待しております。

【開催案内】(詳細は、EC 千葉ホームページをご覧ください。)

第3回大多喜町環境教育プログラム わくわく探検隊～自然となかよし～

「自然となかよし」になる楽しい活動を昨年と同様に行います。

どんな生き物がいるか、どんな植物があるか、大多喜町の自然と歴史を知ることができます。

開催日時: 令和元年7月21日(日) 9:00～16:00 (雨天中止 前日 19時に態度決定)

開催場所: 大多喜町養老溪谷観光センター直売所やまびこ周辺の外出川、
面白峡小水力発電所および大多喜町基幹集落センター

対象者: 大多喜町内小学校4年生以上および近隣小学校4年生以上

参加費: 100円(保険料など)

定員: 30名(先着順)

主催: NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会

後援: 大多喜町教育委員会、NPO サポート技術士センター



この活動は、一般財団法人セブンイレブン記念財団の助成を受けています。

総務部からのお知らせ

2019年3月～2019年6月の間、当協議会へ次のご寄付をいただきました。

志澤 達司 様 11,476円

ありがとうございました。

中小事業者の経営に役立つ「環境経営システム」

エコアクション21普及セミナー

開催日時: 2019年7月17日(水) 13:00～17:00 (開場: 12:30)

会場: 千葉商工会議所 14階 第2ホール

対象: エコアクション21の導入を検討されている事業者様
および、すでに認証・取得されている事業者様

参加費: 1,000円 定員: 90名(先着順)

主催: エコアクション21地域事務局千葉県環境財団、
千葉商工会議所、NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会

広報 環境カウンセラーちば 第55号 (発行日 2019年6月25日)

発行: 特定非営利活動法人 環境カウンセラー千葉県協議会 (責任者: 広報部長 見並勝佳)
(編集担当: 服部達雄)

事務局: 〒267-0061 千葉市緑区土気町 1584-76

(Tel & Fax) 043-295-2655 (E-mail) ecchiba-jimukyoku@sakura.ne.jp

(URL) <http://ecchiba.sakura.ne.jp/>

<年会費等の振込先> 郵便振替口座 00110-5-34692

(加入者名 NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会)